

# FUJIFILM

DIGITAL CAMERA

# GFX 50R

## New Features Guide

Version 3.10

本製品はファームウェアの更新による機能の追加／変更のため、付属の使用説明書の記載と一部機能が異なる場合があります。詳しくは下記ホームページから各機種 of ファームウェア更新情報をご覧ください。

<https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/firmware/cameras/>



## 追加 / 変更項目

GFX 50R Version 3.10 では以下の機能が追加または変更されています。最新の使用説明書は、下記ホームページをご覧ください。

<https://fujifilm-dsc.com/ja/manual/>

No.	概要	GFX 50R 	詳細 	Ver.
1	絞りリングなしレンズの追加にともない、フロントコマンドダイヤルの操作が変更になりました。	7	1	2.30
2	ホワイトバランスで色温度を設定したときに、色温度の値も表示するようになりました。	10、 12	2、 3	2.00
3	別売の AC パワーアダプター AC-15V から給電しているときは、給電中のアイコンが表示されます。	10、 12	2、 3	2.00
4	T/S レンズを取り付けたときに、レンズのシフト量やレボルピング量が撮影画面に表示されたり、撮影した画像の EXIF 情報に記録されたりするようになりました。	10、 12、 18、 206	2、 3、 4、 5	3.10
5	1 フォルダに保存できる画像の上限が 9999 枚から 999 枚になりました。	85	5	2.00
6	撮影メニューの  画質設定 > フィルムシミュレーションに  クラシックネガと  ETERNA/シネマが追加されました。	90	6	2.00
7	撮影メニューの  画質設定にスムーズスキン・エフェクトが追加されました。	91	7	2.00
8	撮影メニューの  フォーカス設定に AF-S 時低輝度優先 AF が追加されました。	102	7	2.00
9	撮影メニューの  フォーカス設定 > 顔検出 / 瞳 AF 設定の性能が向上しました。	104	8	2.00

No.	概要	GFX 50R 頁	詳細 頁	Ver.
10	撮影メニューの <b>📷 撮影設定</b> > <b>フォーカス BKT</b> で、フォーカス BKT 撮影の方法を <b>マニュアル</b> または <b>AUTO</b> から選べるようになりました。	115	9	2.00
11	お気に入りの設定方法が変更になりました。これとともない情報表示切り替えの内容が変更になり、再生メニューに <b>レーティング</b> が追加されました。	130、 131、 145	11、 12、 13	2.00
12	セットアップメニューの <b>🔧 基本設定</b> に <b>🏠 エリア設定</b> が追加されました。これとともない、初期設定の方法や <b>世界時計</b> の設定方法が変更されました。また、 <b>日時設定</b> で 24 時間表示が選べるようになりました。	157	14	3.00
13	セットアップメニューの <b>🔧 基本設定</b> > <b>リセット</b> の内容が変更されました。	159	15	3.00
14	セットアップメニューの <b>🔧 操作ボタン・ダイヤル設定</b> > <b>コマンドダイヤル設定</b> の <b>フロントコマンドダイヤル 1 ~ 3</b> と <b>リアコマンドダイヤル</b> に設定できる <b>絞り (プログラムシフト)</b> が <b>絞り</b> に変更されました。	176	19	2.30
15	セットアップメニューの <b>🔧 操作ボタン・ダイヤル設定</b> に <b>絞り設定</b> が追加されました。	178	20	2.30
16	セットアップメニューの <b>🔧 接続設定</b> > <b>Bluetooth 設定</b> が <b>Bluetooth/ スマートフォン設定</b> に変更され、 <b>電源 OFF 中の画像転送</b> が追加されました。また、 <b>撮影後 自動画像転送</b> が <b>撮影時 自動画像転送</b> に、 <b>スマートフォン同期設定</b> が <b>スマートフォン位置情報同期</b> にそれぞれ変更されました。	185	17	3.00
17	画像を転送するタイミングが変更されました。再生時やカメラの電源をオフにしたときだけでなく、撮影時にも画像を転送できるようになりました。	185	17	3.00

No.	概要	GFX 50R 	詳細 	Ver.
18	セットアップメニューの <b>接続設定 &gt; 共通設定</b> の内容が移動しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 位置情報表示が <b>表示設定</b>に移動しました。</li> <li>• <b>ボタン設定</b>が <b>操作ボタン・ダイヤル設定</b>に移動し、<b>Fn1 ボタン設定</b>に変更されました。</li> <li>• 位置情報記録が <b>保存設定</b>に移動しました。</li> <li>• 名前とスマートフォン送信時 <b>圧縮</b>が <b>Bluetooth/ スマートフォン設定</b>に移動しました。</li> </ul>	171、 178、 184、 185	16、 17	3.00
19	スマートフォンとの無線での接続方法が変更されました。	220	24	3.00
20	絞りリングなしレンズの追加にともない、絞りの設定方法が変更になりました。	206	21	2.30
21	セットアップメニューの <b>接続設定 &gt; PC 接続モード</b> で使用できるソフトウェアが変更になりました。	187	22	2.00

## 追加 / 変更内容


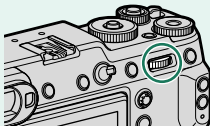


追加または変更になった内容は以下のとおりです。

GFX 50R 使用説明書： 7

Ver. 2.30

### コマンドダイヤル

フロントコマンドダイヤルまたはリアコマンドダイヤルで、以下の操作ができます。

	フロントコマンドダイヤル	リアコマンドダイヤル
		
 回転	<ul style="list-style-type: none"><li>メニュータブ、ページの切り替え</li><li>絞り値の変更*1、2</li><li>露出補正*4</li><li>ISO 感度の設定*1</li><li>前後の画像を表示（再生時）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>メニュー項目の選択</li><li>プログラムシフト</li><li>シャッタースピードの変更*1</li><li>クイックメニューの設定値を変更</li><li>フォーカスエリアのサイズ変更</li><li>画像を再生ズーム（再生時）</li><li>画像をマルチ再生（再生時）</li></ul>
 中央押し	—	<ul style="list-style-type: none"><li>ピント位置拡大表示*3</li><li>マニュアルフォーカス時に <b>MF アシスト</b> の設定切り替え（長押し）*3</li><li>ピント位置拡大表示（再生時）</li></ul>

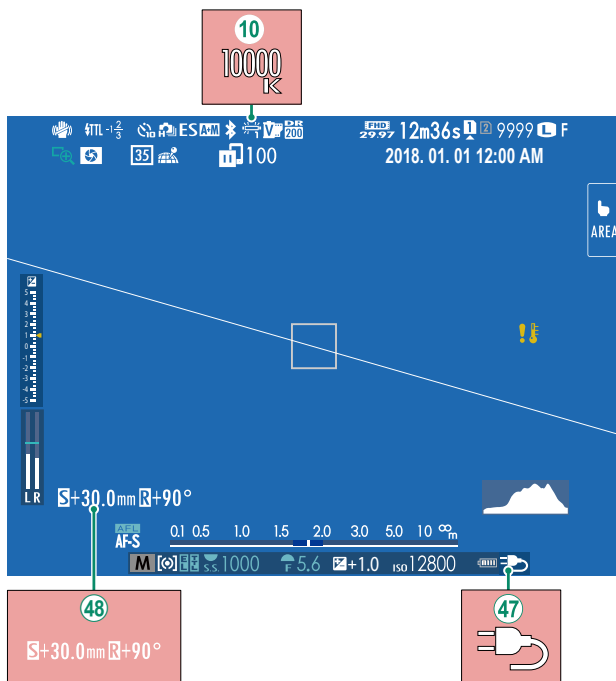
\*1 **操作ボタン・ダイヤル設定** > **コマンドダイヤル設定** で設定を変更可能

\*2 絞りリングに **C** ポジションがあるレンズで、**C** ポジションに設定されているとき

\*3 ファンクションボタンに **フォーカスチェック** が割り当てられているときのみ

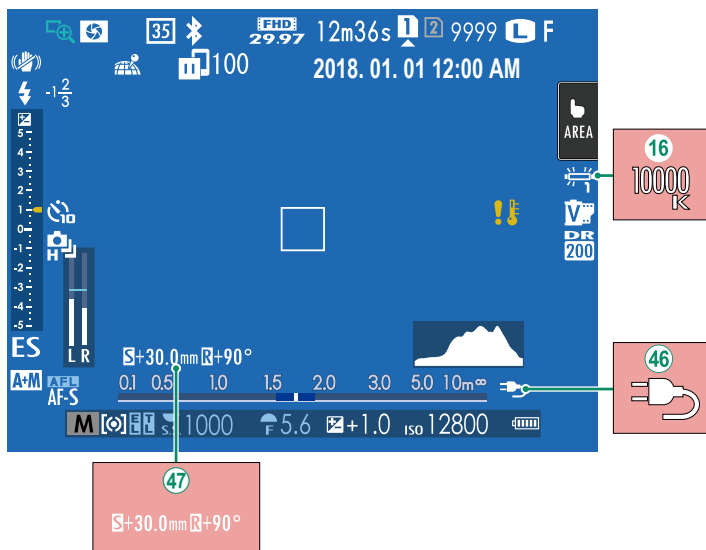
\*4 露出補正ダイヤルが **C** の位置のとき

## EVF の画面表示



- ⑩ ホワイトバランスで色温度を設定した（GFX 50R 使用説明書： 95）ときは、画面に色温度の値も表示されます。
- ④⑦ 別売の AC パワーアダプター AC-15V から給電しているときは、給電中のアイコンが表示されます。
- ④⑧ T/S レンズを取り付けたときは、シフト量とレボルピング量が表示されます。

## LCD の画面表示



- ①⑥ ホワイトバランスで色温度を設定した（GFX 50R 使用説明書： 95）ときは、画面に色温度の値も表示されます。
- ④⑥ 別売の AC パワーアダプター AC-15V から給電しているときは、給電中のアイコンが表示されます。
- ④⑦ T/S レンズを取り付けたときは、シフト量とレボルビング量が表示されます。

## 「スタンダード」画面の表示について

撮影時の「スタンダード」画面に表示したい項目は、**表示設定** > **画面のカスタマイズ**で選択できます。

**1 DISP/BACK**ボタンを押して、「スタンダード」画面に切り替えます。

**2** セットアップメニューから **表示設定** > **画面のカスタマイズ**を選びます。

**3** 表示したい項目を選び、**MENU/OK**ボタンを押します。

画面に表示する項目には、**✓**が表示されます。**✓**が表示されている状態で **MENU/OK** ボタンを押すと、選択が解除されます。

- ・ フレーミングガイド
- ・ 電子水準器
- ・ AF フレーム
- ・ AF 時の距離指標
- ・ MF 時の距離指標
- ・ ヒストグラム
- ・ ライブビューハイライト警告
- ・ 撮影モード
- ・ 絞り / シャッター速度 / ISO
- ・ 情報表示背景
- ・ 露出補正表示
- ・ 露出補正ゲージ
- ・ フォーカスモード
- ・ 測光
- ・ シャッター方式
- ・ フラッシュ
- ・ 連写モード
- ・ プレ防止
- ・ タッチパネルモード
- ・ ホワイトバランス
- ・ フィルムシミュレーション
- ・ ダイナミックレンジ
- ・ T/S レンズシフト量
- ・ T/S レンズレボリング量
- ・ 撮影可能枚数
- ・ 画像サイズ & 画質モード
- ・ 動画モード & 録画時間
- ・ 35mm フォーマットモード
- ・ 画像転送予約
- ・ マイクレベル
- ・ バッテリー残量表示
- ・ 画面枠

**4** 各項目を設定し、**DISP/BACK**ボタンを押します。

設定が保存されます。


**5** **DISP/BACK**ボタンを押して撮影画面に戻り、表示内容を確認してください。




## T/S レンズについて


EVF や LCD にレンズのシフト量やレボルビング量を表示できます。シフト量は 0.5mm 刻み、レボルビング量は 3° 刻みで表示されます。



 シフト量やレボルビング量は撮影した画像の EXIF 情報にも記録されます。













## 連続撮影（連写）

ドライブボタンを押してドライブモード選択画面から  連写 を選び、シャッターボタンを押すと連続撮影します。シャッターボタンを放すか、メモリーカードに空きがなくなると、撮影は自動的に終了します。

-  連写中にファイル No. が 999 を超えると、次のフォルダにまたがって記録されます。
- 連写中にメモリーカードの容量が不足すると、記録可能枚数分まで記録されます。ただし、連写モードによっては、空き容量がないときは撮影できない場合があります。
- 連写枚数が増えると、連写速度が遅くなる場合があります。
- シャッタースピード、ISO 感度、シーン、フォーカスモードによっては、連写速度が変わる場合があります。
- 撮影条件によっては、連写速度が低下したり、フラッシュが発光しなかったりする場合があります。
- 連続撮影では、撮影した画像を記録する時間が長くなる場合があります。

## フィルムシミュレーション

撮影時の発色や階調を変更できます。被写体に応じてフィルムを再現した設定から選べます。表現意図に応じてフィルムを選ぶ感覚で、色再現や階調表現を使い分けることができます。

設定	説明
 <b>PROVIA/スタンダード</b>	標準的な発色と階調で人物、風景など幅広い被写体に適しています。
 <b>Velvia/ビビッド</b>	高彩度な発色とメリハリのある階調表現で、風景や花の撮影に適しています。
 <b>ASTIA/ソフト</b>	肌色のつながりを良くしつつ、青空も鮮やかに写るようになります。屋外のポートレートに適しています。
 <b>クラシッククローム</b>	発色を抑えて暗部のコントラストを高めます。落ち着いた表現に適しています。
 <b>PRO Neg. Hi</b>	 <b>PRO Neg. Std</b> に比べて階調をやや硬めにしています。屋外でのポートレートに適しています。
 <b>PRO Neg. Std</b>	全体的に落ち着いたトーンになります。さらに肌色再現の階調のつながりを重視し、スタジオでのポートレート撮影に適しています。
 <b>クラシックネガ</b>	深い色とメリハリのある階調で、被写体をしっかりとした立体感で表現します。
 <b>ETERNA/シネマ</b>	落ち着いた発色と豊かなシャドウトーンで動画の撮影に適しています。
 <b>ACROS *</b>	質感が豊かでシャープな表現のモノクロです。さらに <b>Ye</b> 、 <b>R</b> 、 <b>G</b> のフィルターを選んでコントラストを調整します。
 <b>モノクロ *</b>	モノトーンの表現を活かしたモノクロです。さらに <b>Ye</b> 、 <b>R</b> 、 <b>G</b> のフィルターを選んでコントラストを調整します。
 <b>セピア</b>	ウォーム調の色合いで温かみのある雰囲気表現に適しています。

\* 選んだフィルターの補色の色が濃くなります。**Ye** フィルターは青から紫系が濃くなり、**R** フィルターは青から緑系が深くなります。**G** フィルターは赤系、肌色系が深くなるので人物撮影などに適しています。

## スムーズスキン・エフェクト

人物の肌をなめらかに補正します。

設定	説明
強	強い効果を与えます。
弱	弱い効果を与えます。
OFF	使用しません。



スムーズスキン・エフェクトは以下の設定項目にも追加されます。

- 画質設定 > カスタム登録 / 編集 (GFX 50R 使用説明書：📖 99)
- 再生メニュー > RAW 現像 (GFX 50R 使用説明書：📖 137)
- 操作ボタン・ダイヤル設定 > クイックメニュー登録 / 編集 (GFX 50R 使用説明書：📖 173、195)
- 操作ボタン・ダイヤル設定 > ファンクション (Fn) 設定 (GFX 50R 使用説明書：📖 174、198)

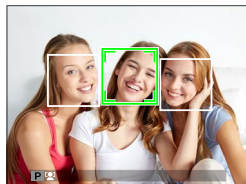
## AF-S 時低輝度優先 AF

ON にすると、低輝度 AF 時の露光時間が長くなり、暗いシーンでも高速にピント合わせができます。

設定値	
ON	OFF

## 顔検出 / 瞳 AF 設定

顔検出を **ON** にすると、カメラが人物の顔を検出し、背景よりも顔にピントと明るさを合わせ、人物を明るく目立つように撮影できます。また、瞳 AF を **ON** にすると、目にピントを合わせることができます。人物が左右に並んでいるときなど、背景にピントが合いがちなシーンでの撮影に適しています。



設定	説明
顔検出 ON/ 瞳 AF OFF	顔検出のみ行い、瞳 AF は行いません。
顔検出 ON/ 瞳 AF AUTO	顔を検出したときにカメラが自動的に左右のどちらかの目にピントを合わせます。
顔検出 ON/ 瞳 AF 右目優先	顔を検出したときに右目にピントを合わせます。
顔検出 ON/ 瞳 AF 左目優先	顔を検出したときに左目にピントを合わせます。
顔検出 OFF/ 瞳 AF OFF	顔検出も瞳 AF も使用しません。



- 撮影の直前に被写体やカメラが動いたときは、緑色の枠の位置から顔がずれて写ることがあります。
- 各撮影モードでピントは人物の顔に合いますが、モード設定に応じた明るさになるため、人物の顔が適正な明るさにならないことがあります。



- 人物の顔の上に緑色の枠が表示されます。
- カメラが複数の顔を検出した場合、中央付近の顔の上に緑色の枠が、その他の顔の上に白い枠が表示されます。
- ピントを合わせた顔が撮影画面から外れると、顔が撮影画面に戻ることを一定時間待つため、顔以外の場所に緑色の枠が残ることがあります。
- 撮影条件によっては連写後に選択した顔が解除されることがあります。
- 縦位置撮影時も顔を検出できます。
- メガネをかけた状態や髪の毛で目が隠れている状態など瞳を検出できない場合があります。瞳を検出できず目にピントを合わせることができない場合は、顔を検出して顔にピントを合わせます。
- この設定はショートカット機能でも設定できます。

## フォーカス BKT

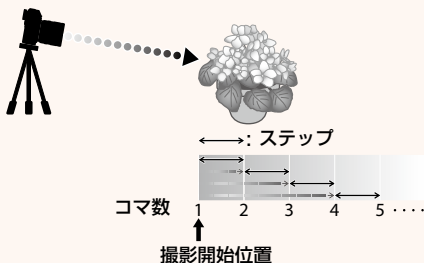
フォーカス BKT 撮影の方法をマニュアルか **AUTO** で選べます。

- **マニュアル**：マニュアルを選ぶと、次の項目を手動で設定できます。

サブメニュー	内容
コマ数	撮影するコマ数を選びます。
ステップ	ピントの変化量を選びます。
撮影間隔	次の撮影までの時間を選びます。


### コマ数 / ステップとピント位置の関係について

コマ数 / ステップとピント位置の関係は図のようになります。



- ピント位置は、撮影開始位置から無限遠側に向かって移動します。
- ステップの数値が小さいとピント位置の間隔は狭くなり、大きいと広くなります。
- ピント位置が無限遠に到達すると、コマ数の設定に関わらず撮影を終了します。

- **AUTO** : **AUTO** を選ぶとカメラがコマ数とステップを自動で設定します。

1 撮影メニューから  撮影設定 > フォーカスBKTを選び、**MENU/OK**ボタンを押します。

2 **AUTO**を選んでから、撮影間隔を設定します。

撮影画面が表示されます。

3 被写体のもっとも手前にピントを合わせて**MENU/OK**ボタンを押します。

距離指標上に **A** が設定されます。



もっとも遠い方を先に設定しても、ピントを合わせる範囲は変わりません。



4 被写体のもっとも遠い方にピントを合わせて**DISP/BACK**ボタンを押します。

距離指標上に **B** が設定され、ピントを合わせる範囲 (**A** と **B** の間) が設定されます。



**DISP/BACK** ボタンの代わりに **MENU/OK** ボタンを押して再度 **A** を設定することもできます。



5 撮影します。

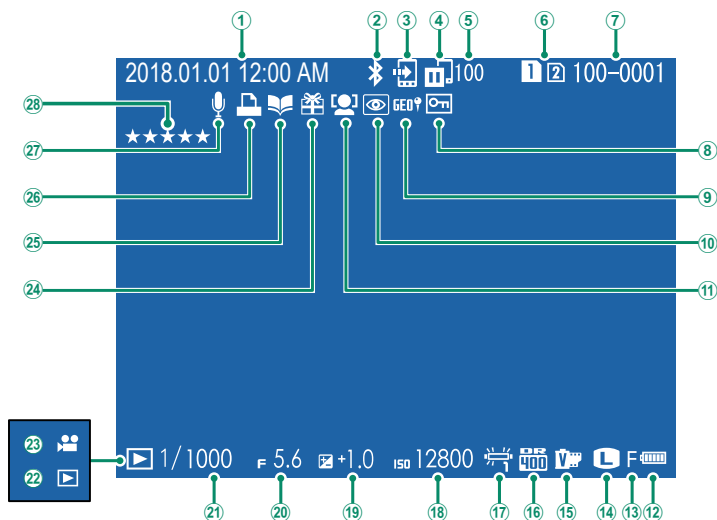
カメラが**コマ数**と**ステップ**を自動で設定します。撮影コマ数は撮影画面に表示されます。



## 再生時の画面表示

再生時は、画面（EVF/LCD）に次の情報が表示されます。

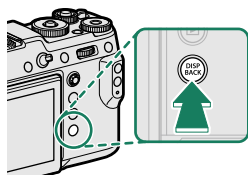
❗ 説明のため情報はすべて表示しています。



- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| ① 日付・時刻            | ⑮ フィルムシミュレーション   |
| ② Bluetooth ON/OFF | ⑯ ダイナミックレンジ      |
| ③ 画像転送予約           | ⑰ ホワイトバランス       |
| ④ 画像転送状況           | ⑱ ISO 感度         |
| ⑤ 画像転送予約枚数         | ⑲ 露出補正           |
| ⑥ カードスロット          | ⑳ 絞り値            |
| ⑦ コマ NO.           | ㉑ シャッタースピード      |
| ⑧ プロテクト            | ㉒ 再生モード          |
| ⑨ 位置情報             | ㉓ 動画アイコン         |
| ⑩ 赤目補正             | ㉔ プレゼント          |
| ⑪ 顔検出              | ㉕ フォトブックアシスト     |
| ⑫ バッテリー残量表示        | ㉖ プリント予約         |
| ⑬ 画質モード            | ㉗ ボイスメモ          |
| ⑭ 画像サイズ            | ㉘ レーティング..... 13 |

## 情報表示の切り替え

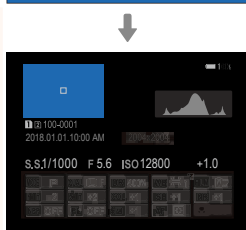
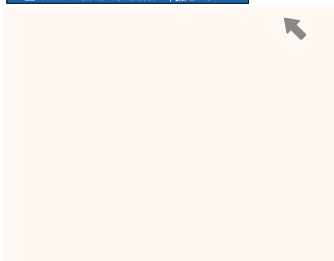
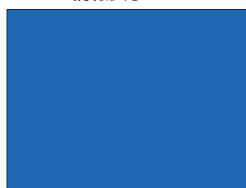
再生モードで **DISP/BACK** ボタンを押すごとに表示が切り替わります。



スタンダード



情報表示なし



INFO 画面

### INFO 画面について

INFO 画面表示中、フォーカスレバーを上動かすと、**INFO 画面 1、2 とヒストグラム表示**に切り替えることができます。

### お気に入りを設定する

お気に入りの設定は、再生メニューのレーティングで行います。



## レーティング

撮影した画像に星の数でランクを付けることができます。

**1** 再生メニュー＞レーティングを選びます。

**2** フロントコマンドダイヤルでランク付けをしたい画像を選び、リアコマンドダイヤルで★の数（0～5）を設定します。



- フロントコマンドダイヤルの代わりにフォーカスレバーで画像を選ぶこともできます。
- 1コマ再生画面や9コマ再生画面、マルチサムネイル画面のときに **Fn3** ボタンを押して、レーティングの画面に切り替えることもできます。
- タッチパネルで画像の拡大や縮小ができます。

## 🏠 エリア設定

お住まいの地域やサマータイムの設定をします。

### エリア設定

世界地図からお住まいの地域を選択します。

### サマータイム

サマータイムを使用するかどうかを設定できます。

設定	説明
ON	サマータイムを使用します。
OFF	サマータイムを使用しません。

## 世界時計

旅行先で、簡単にカメラの時計を現地時間に合わせることができます。

設定	説明
🏠 ホーム	現在設定されている日時を表示します。
➦ 現地	旅行先の日時を表示します。

❗ ➦ 現地を選ぶときは、あらかじめ 🏠 エリア設定でお住まいの地域を設定してください。

### 現地時間の設定方法

1 ➦ 現地を選び、MENU/OKボタンを押します。

## 2 フォーカスレバーの左右で旅行先のエリアを選びます。



サマータイムを使用したいときは**サマータイム**を **ON** に設定してください。

## 3 MENU/OKボタンを押します。



➔**現地**を選ぶと、電源を入れるたびに、画面に ➔ と日時が約 3 秒間黄色で表示されます。

# GFX 50R 使用説明書：📖 159

Ver. 3.00

## リセット

撮影メニューまたはセットアップメニューの設定をそれぞれ工場出荷時の設定に戻します。

### 1 リセットするメニューを選びMENU/OKボタンを押します。

設定	説明
撮影メニューリセット	撮影メニューの <b>カスタム登録 / 編集</b> の内容、ホワイトバランスのカスタムの内容以外がリセットされます。
セットアップリセット	セットアップメニューの <b>日時設定</b> 、 <b>エリア設定</b> 、 <b>世界時計</b> 、 <b>著作権情報</b> 以外がリセットされます。
初期化	ホワイトバランスのカスタムの内容以外の <b>全ての設定</b> がリセットされます。

### 2 確認画面で実行を選んでMENU/OKボタンを押します。

## 位置情報表示

ON にすると、スマートフォンから取得した位置情報を表示できます。

設定値	
ON	OFF

## 🔍 Fn1 ボタン設定

再生モードで **Fn1** ボタンを押したときの動作を設定できます。

設定	説明
<input type="checkbox"/> スマートフォン 転送予約	表示している画像を転送予約します。スマートフォンとペアリングしていないときは <b>Bluetooth/ スマートフォン設定</b> の画面が表示されます。
<input checked="" type="checkbox"/> 選択 & スマート フォン転送予約	画像選択画面を表示します。ペアリングしているスマートフォンに転送する画像を選んで転送予約できます。スマートフォンとペアリングしていないときは <b>Bluetooth/ スマートフォン設定</b> の画面が表示されます。
<input checked="" type="checkbox"/> ワイヤレス通信	ワイヤレス通信を行います。

## 位置情報記録

ON にすると、スマートフォンから取得した位置情報を撮影する画像に記録することができます。

設定値	
ON	OFF

## Bluetooth/ スマートフォン設定

Bluetooth 接続に関する設定を行います。

サブメニュー	内容
ペアリング登録	スマートフォンアプリケーションがインストールされているスマートフォンとペアリング登録します。
ペアリング 接続先選択	ペアリング登録で登録したスマートフォンの中から接続するスマートフォンを選びます。接続なしを選択するとスマートフォンとのペアリングは行いません。
ペアリング削除	ペアリング登録されているスマートフォンの情報を削除できます。削除するスマートフォンを選んでください。削除されたスマートフォンはペアリング接続先選択のリストからも削除されます。
Bluetooth ON/OFF	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ON：カメラの電源をオンにすると、常にペアリング登録されているスマートフォンと Bluetooth 接続します。</li> <li>• OFF：Bluetooth 接続しません。</li> </ul>
撮影時 自動画像 転送	撮影したときに画像を自動的に転送予約するかどうかを設定できます。
スマートフォン位 置情報同期	ペアリング登録されているスマートフォンと位置情報を同期するかどうかを設定できます。
名前	無線 LAN 通信で使用するカメラの名前を変更できます。工場出荷時は、カメラ固有の名前になっています。
電源 OFF 中の画 像転送	カメラの電源をオフにしたときも、撮影した画像をペアリングされているスマートフォンに転送するかどうかを設定できます。
スマートフォン送 信時 圧縮	スマートフォン送信時の画像サイズを変更できます。スマートフォン送信時 圧縮を ON にして画像を送信しても、メモリーカードに保存されている元の画像の画像サイズが変更されることはありません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• ON：画像サイズを 圧縮 に圧縮して送信します。</li> <li>• OFF：元画像のサイズのままで送信します。</li> </ul>



- スマートフォンにあらかじめ最新のスマートフォンアプリケーションをインストールしておく必要があります。ご使用いただくアプリケーションはご使用中のスマートフォンの OS により異なりますので、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://app.fujifilm-dsc.com/>

- Bluetooth ON/OFF が ON で撮影時 自動画像転送が ON の場合や、再生メニューの画像転送予約を設定している場合は、撮影時や再生時、カメラの電源がオフのときに画像を転送します。
- カメラとスマートフォンがペアリングされている状態でスマートフォンアプリケーションを起動しておく、カメラの日付はスマートフォンと自動的に同期されます。

## コマンドダイヤル設定

フロントコマンドダイヤルとリアコマンドダイヤルの機能を設定できます。

設定	説明
フロントコマンドダイヤル 1	フロントコマンドダイヤル 1 にシャッタースピード (S.S.(プログラムシフト)) または絞り値 (絞り)*1 を割り当てます。
フロントコマンドダイヤル 2	フロントコマンドダイヤル 2 とフロントコマンドダイヤル 3 に、シャッタースピード (S.S.(プログラムシフト))、絞り値 (絞り)*1、露出補正*2、ISO 感度 (ISO)、またはなしを割り当てます。
フロントコマンドダイヤル 3	
リアコマンドダイヤル	リアコマンドダイヤル回転時の機能をシャッタースピード (S.S.(プログラムシフト))、絞り値 (絞り)*1、露出補正*2、ISO 感度 (ISO)、またはなしに割り当てます。

\*1 絞りリングに C ポジションがあるレンズで、C ポジションに設定されているとき

\*2 露出補正ダイヤルが C の位置のとき



- コマンドダイヤル設定は、Fn2 ボタンを長押ししても設定できます。
- Fn2 ボタンを押すたびに、フロントコマンドダイヤル 1、フロントコマンドダイヤル 2、フロントコマンドダイヤル 3 の順に切り替えます。
- Fn2 ボタンは、 操作ボタン・ダイヤル設定 > ファンクション (Fn) 設定で他の機能を割り当てることができます。また使用するファンクションボタンは変更できます。

## 絞り設定

絞りリングなしレンズを使用しているときの絞りの操作方法を選択できます。

設定	説明
オート+ ☉ マニュアル	フロントコマンドダイヤルを回して、絞りの操作ができます。また、小絞り値からさらにダイヤルを回すと、 <b>A</b> （オート）も選べます。
オート	絞り設定がオートになります。プログラム（ <b>P</b> ）またはシャッタースピード優先（ <b>S</b> ）になります。
マニュアル	フロントコマンドダイヤルを回して、絞りの操作ができます。絞り優先（ <b>A</b> ）またはマニュアル（ <b>M</b> ）になります。



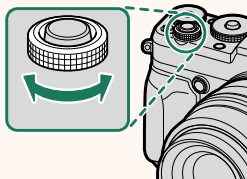
このメニューはファンクションボタンに割り当てることができます。



## 絞りリングなしレンズについて

絞りリングなしレンズを使用しているときは、

🔘 **操作ボタン・ダイヤル設定 > 絞り設定**で操作方法を選択できます。絞り設定でオート以外を設定しているときは、フロントコマンドダイヤルで絞りを調整します。



絞り設定調整の工場出荷時の設定は、フロントコマンドダイヤルに設定されています。🔘 **操作ボタン・ダイヤル設定 > コマンドダイヤル設定**で、リアコマンドダイヤルに設定を変更することもできます。

## PC 接続モード

パソコンとカメラを接続して使用する機能を設定します。

設定	説明
USB カードリーダー	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的にメモリーカードのデータをパソコンに転送するモードになります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。
USB テザー撮影 自動	USB ケーブルでパソコンと接続すると、パソコンからカメラの制御が可能になります。「Capture One」、「Adobe® Photoshop® Lightroom® + Tether Plugin」、「FUJIFILM X Acquire」がインストールされているパソコンと接続すると、撮影した静止画をパソコンへ自動転送したり、パソコンから静止画の撮影を制御したりできます。「FUJIFILM X Acquire」では、カメラ設定の保存や読み込みも可能です。パソコンと接続していないときは、通常通りにカメラを使用できます。
USB テザー撮影 固定	<b>USB テザー撮影 自動</b> と使用できる機能は同じです。ただし、パソコンと接続していないときも、テザー撮影状態になります。USB ケーブルが抜けるなどの異常が発生した場合も、再度 USB ケーブルを接続すると、パソコンからの制御を継続できます。工場出荷時の設定では、撮影した静止画はメモリーカードに記録されませんのでご注意ください。
ワイヤレス テザー撮影 固定	ワイヤレス接続でテザー撮影モードになります。 ☑️ <b>接続設定 &gt; ネットワーク設定</b> でアクセスポイントを設定してください。
USB RAW 現像 / 設定保存読込	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的に「USB RAW 現像」「設定保存読込」が可能になります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>USB RAW 現像</b>：（使用ソフトウェア：FUJIFILM X RAW STUDIO）カメラに搭載している画像処理エンジンで、高速、高品質に RAW 現像を行います。</li> <li>● <b>設定保存読込</b>：（使用ソフトウェア：FUJIFILM X Acquire）カメラの設定の保存、読込ができます。カメラの設定全体を瞬時に切り替えたり、複数の同一機種カメラ間で設定を共有したりするときに便利です。接続していないときは通常のカメラとして動作します。</li> </ul>



**消費電力設定 > 自動電源 OFF** の設定は、テザー撮影中（パソコンと接続中）も有効になります。テザー撮影中にオートパワーオフをさせたくない場合は、**自動電源 OFF** を **OFF** に設定してください。



パソコンのソフトウェアの詳細やダウンロードは以下をご覧ください。

- **Capture One Express Fujifilm** :  
<https://www.captureone.com/ja/products-plans/capture-one-express/fujifilm>
- **Capture One Pro Fujifilm** :  
<https://www.captureone.com/ja/explore-features/fujifilm>
- **Adobe® Photoshop® Lightroom® + Tether Plugin** :  
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/products/software/adobe-photoshop-lightroom-tether-plugin/>
- **FUJIFILM X Acquire** :  
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/products/software/x-acquire>
- **FUJIFILM X RAW STUDIO** :  
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/products/software/x-raw-studio/>
- **RAW FILE CONVERTER EX powered by SILKYPIX** :  
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/software/raw-file-converter-ex-powered-by-silkypix/>

## 無線通信で接続

カメラとスマートフォンやパソコンを無線で通信できます。無線通信の使用方法については、以下のサイトをご覧ください。

<http://fujifilm-dsc.com/wifi/>


## スマートフォンと通信する

### スマートフォンにアプリケーションをインストールする

カメラとスマートフォンを接続するためには、あらかじめ専用のアプリケーションをスマートフォンにインストールする必要があります。以下のウェブサイトをご覧ください。スマートフォンにアプリケーションをインストールしてください。

<https://app.fujifilm-dsc.com/>

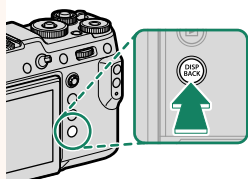



 使用できるアプリケーションはスマートフォンのOSによって異なります。

### カメラとスマートフォンを接続する

カメラとスマートフォンをペアリングして、Bluetooth® で接続します。

1 撮影画面でDISP/BACKボタンを長押しします。

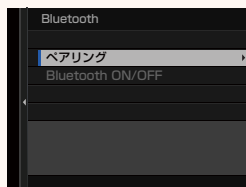


 再生画面で長押ししたときは、手順3に進みます。

- 2 Bluetoothを選び、MENU/OKボタンを押します。**



- 3 ペアリングを選び、MENU/OKボタンを押します。**

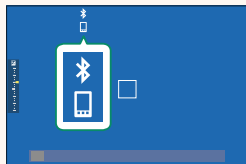


- 4 スマートフォンのアプリケーションを起動し、カメラとペアリングします。**

詳しい手順は以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://app.fujifilm-dsc.com/>


ペアリングをすると、自動的にカメラとスマートフォンが Bluetooth で接続されます。カメラとスマートフォンが接続されると、カメラの表示画面にスマートフォンアイコンと白い Bluetooth アイコンが表示されます。



- 一度ペアリングを行うと、スマートフォンアプリケーションを起動するたびに自動的にカメラと接続します。
- スマートフォンと接続しないときは Bluetooth をオフにするとカメラの消費電力を抑えることができます。


## スマートフォンアプリケーションを使用する

スマートフォンアプリケーションを使用して、次のようにスマートフォンに画像を転送できます。

 あらかじめ **Bluetooth/ スマートフォン設定 > Bluetooth ON/OFF** を **ON** にしてください。


## スマートフォンアプリケーションで選んで画像を転送する





スマートフォンアプリケーションで転送する画像を選んで、スマートフォンに画像を転送することができます。

 スマートフォンアプリケーションの詳細は、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://app.fujifilm-dsc.com/>

## 撮影した画像を自動的に転送する

 **接続設定の Bluetooth/ スマートフォン設定 > 撮影時 自動画像転送** を **ON** にすると、撮影した画像がペアリングしているスマートフォンに自動的に転送予約されます。

-   **接続設定の Bluetooth/ スマートフォン設定 > Bluetooth ON/OFF** が **ON** で、**電源 OFF** 中の画像転送が **ON** のときは、カメラの電源がオフのときでも画像をペアリングされているスマートフォンに転送します。
-  **接続設定の Bluetooth/ スマートフォン設定 > スマートフォン送信時**  
 **圧縮** を **ON** にすると、転送する画像のサイズを圧縮して転送します。

## 再生メニューから画像を選んで転送する

**画像転送予約 > コマ選択** で、選んだ画像を Bluetooth® でペアリングしているスマートフォンに転送できます。



# FUJIFILM

---

**FUJIFILM Corporation**

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN

<https://fujifilm-x.com>

